

東京都水道局新技術活用提案 応募要領

平成 31 年 1 月

東京都水道局

第1 技術情報募集の御案内

当局では水道事業に活用可能な新技術やその活用方法などの情報やアイデアを広く募集します。

局職員や監理団体職員が日常業務等を通じて感じている「こんな技術があったらいいのに」、「あんなことがでたらいいなあ」といった要望調査を実施しました。要望調査の中から、技術情報の募集対象を選定しています。

この技術情報募集サイトに御提案いただいた内容を局内に広く周知し、今後の水道事業の持続性向上に向けた効率的・効果的な運営に役立てていきます。

第2 新技術活用提案の流れ

1 新技術活用提案書の作成

新技術活用提案書（以下「提案書」といいます。）を提出していただきます（詳細は「第4 新技術活用提案書」を参照してください）。

提案書の様式は問いませんが、提出に当たっては、「参考様式」（ダウンロード可能）にある内容を記載し、電子メールで提出してください。

なお、提案内容については、局内及び監理団体での情報共有を想定しております。提案者の承諾を得ずに局及び監理団体の外への情報提供はいたしません。

また、取得した個人情報についても、「東京都個人情報の保護に関する条例」に基づき、適切に取り扱います。

（応募先）

研修・開発センター開発課

Email kaiha2@waterworks.metro.tokyo.jp

2 受付確認

提出していただいた提案書については、開発課において内容確認し、受付確認を電子メールで通知いたします。

なお、明らかに本募集サイトの趣旨に合致しない内容、単なる製品やサービス内容の紹介、羅列などについては、受付確認を通知しません。

3 提案内容の周知

提案内容を開発課において確認し、局内のイントラネット等を通じて広く職員に技術情報の周知を図るとともに、当該技術の活用が期待される事業部署に情報共有を図ります。

なお、技術情報に確認事項や疑問点がある場合は、ヒアリングを行うことがあります。

ますので、その際は御協力をお願いします。

第3 募集期間

年間を通して、募集及び受付をしています。ただし、応募状況又は検討の進捗によっては、募集を打ち切る場合があります。

第4 技術情報募集サイトへの提案の取り扱い

1 提案者、活用技術等の公表

技術情報募集サイトに御提案いただいた提案者名及び新技術活用テーマを当局ホームページ（以下「HP」といいます。）に掲載します。ただし、提案者がHPへの掲載を望まない場合又は提案内容が単なる製品やサービス内容の紹介、羅列など本サイトの趣旨に合致しない、若しくはHPへの掲載がふさわしくないと当局が判断した場合はHPに掲載しません。

2 ヒアリング・フィールド試験等

応募いただいた提案内容について、提案者にヒアリングさせていただく場合がありますので、その際は御協力をお願いいたします。

当局が提案内容を有効であり、かつ、検証が必要と判断した提案は、フィールド試験等について、協議させていただくことがあります。その場合は、当局担当者から連絡させていただきます。

第5 新技術活用提案書

提案書には次の項目を明記してください。補足資料等がある場合は、提案書と併せて、電子メールで提出してください。補足資料等の様式は問いません。

電子メールの送信容量は、補足資料等を合わせて3MB以下としてください。提案に不要な資料の添付は差し控え、必要な資料のみを送信するようお願いします。やむを得ず3MBを超過する場合は、電子メールにて御相談ください。

1 新技術活用テーマ

新技術の活用の概要がイメージできる名称を記載してください。

2 新技術を活用する募集対象技術

技術情報募集サイトに掲載している「技術情報募集の対象」から該当する技術を記載してください。

3 新技術活用概要

(1) 活用技術概要、活用イメージ及び活用効果

活用する技術の名称、その技術の活用方法や運用方法のイメージ及び活用による効果について、課題解決の手法及び到達目標が分かるように記載してください。

(2) フィールド試験や試行に係る概算費用

提案内容のフィールド試験や試行について、当局の施設等での運用を想定し、必要な費用を分かる範囲で記載してください。

フィールド試験や試行の規模はその技術の機能及び活用方法の確認や効果検証に有意なものとなる最小規模を設定してください。

活用技術の改良や開発に要する費用、機器等の費用、設置・メンテナンス費用、フィールド試験や試行の運用に必要な費用（システムや通信、確認用端末などを含む。）など、想定できる範囲内で個別に記載してください。

4 その他補足事項

新技術活用提案の内容について、補足する事項があれば、記載してください。

5 提案者情報

参考様式に記載された項目について、記載してください。得られた情報は、提案内容の確認等に利用いたします。

複数で応募するときは、代表者を選定してください。

6 提案者名及び新技術活用テーマの公表

HPに提案者名及び新技術活用テーマの掲載を予定しています。HP掲載に関して御意向をお示しください。

提案から掲載までに期間を要することがあります。御承知おきください。

また、提案内容については東京都水道局及び監理団体での情報共有を想定していますが、それ以外への情報提供についても御意向をお示しください。

7 その他ご意見、ご要望等

この技術情報募集サイトに対する意見、希望等がありましたら、記載してください。

第6 共同研究の御案内

この技術情報募集は、当局事業への新技術やその活用方法についての情報収集を目的としております。

当局との共同研究に御興味のある場合は、当局が求める技術募集（公募型共同研究）のページを御参照ください。

<https://www.waterworks.metro.tokyo.jo/suidojigyo/torikumi/kkcenter/bosyu/bosyu01.html>

当局が求める技術【共同研究テーマ】（2019年1月現在）

項目		当局が求める技術
送配水技術	調査	非開削による地下埋設物の探査技術
	施工	施工困難箇所に対応可能な管路更新技術
	維持管理	水道施設の健全性診断に関する技術
		大規模浄水池、配水池における清掃・点検ロボットの開発 災害時における大口径管の漏水調査方法の研究
環境関連技術	水道施設における電力削減に関する技術	
	水道施設における未利用エネルギーの活用技術	
その他	その他	